

平成30年度 第3回 沖縄県日本糖尿病療養指導士会の講習会

日本糖尿病療養指導士認定更新のための講習会

【申請中単位】

日本糖尿病療養指導士CDEJ<第2群>1単位、看護師<第1群>1単位、
管理栄養士・栄養士<第1群>1単位、栄養士<生涯教育振替認定>0.5単位、
薬剤師<第1群>1単位、日病薬病院薬学認定薬剤師制度2単位、
臨床検査技師<第1群>1単位、臨床検査技師<生涯学習登録>、
理学療法士<第1群>2単位、沖縄県地域糖尿病療養指導士<OCDEL>2単位

【日時】2019年3月23日(土) 14:00~17:00(受付開始時間13:30)

【場所】沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 2階 講堂

(住所:沖縄県島尻郡南風原町字新川118番地1)

【参加申し込み方法】FAXまたはメール(FAX:098-895-1415 メール:info@okinawacdej.com)

【参加費】¥2,000- ※但し、沖縄県日本糖尿病療養指導士会(OCDEJ会)の年間会員は会員価格

【定員】120人

【締切日】2019年3月14日(木)

～プログラム～

≪一般講演≫14:00~15:30

座長:琉球大学医学部附属病院 看護師 CDEJ 系数 ちえみ 先生

演題1 (14:00~14:30)

演題名:「周産期糖尿病患者への看護」

演者:琉球大学医学部附属病院 9階西病棟 看護師 副師長 比嘉泉 先生

座長:沖縄県立南部医療センター・こども医療センター 薬剤師 CDEJ 垣花真紀子 先生

演題2 (14:30~15:00)

演題名:「妊娠期における糖尿病の薬物療法」

演者:琉球大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤師 伊差川サヤカ 先生

座長:琉球大学医学部附属病院 栄養管理部 管理栄養士 CDEJ 山川房江 先生

演題3 (15:00~15:30)

演題名:「妊娠期の栄養管理について」

演者:琉球大学医学部附属病院 栄養管理部 管理栄養士 長嶺愛香 先生

≪特別講演≫15:30~17:00

座長:医療法人 貴和の会 すながわ内科クリニック 看護師 CDEJ 仲間千賀子 先生

演題名:「糖尿病と妊娠・出産、その後」

演者:琉球大学 大学院 医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病 内科学講座(第二内科) 医員
竹本のぞみ 先生

【主催】沖縄県日本糖尿病療養指導士会(会長 仲里幸康、代表世話人:系数ちえみ、又吉菜摘、徳嶺恵子、長嶺敦司)

【共催】沖縄県看護協会、沖縄県栄養士会医療事業部会、沖縄県病院薬剤師会、沖縄県臨床検査技師会、沖縄県理学療法士協会

【連絡・問合せ先】

沖縄県日本糖尿病療養指導士会 事務局(琉球大学医学部 第二内科 医局内)

TEL:098-895-1147(平日8:30~17:15 ※土曜日、日曜日及び祝日を除く) FAX:098-895-1415 メール:info@okinawacdej.com

平成30年度 第3回 沖縄県日本糖尿病療養指導士会の講習会 要旨

《一般講演》14:00～15:30

演題1 (14:00～14:30)

演題名：「周産期糖尿病患者への看護」

演者：琉球大学医学部附属病院 9階西病棟 看護師 副師長 比嘉 泉 先生

内容：周産期糖尿病患者の看護では厳格な血糖管理が大切である。

そのためには妊娠期、産褥期の経過にあわせたケアが必要である。

そこで、当院で行なっている保健指導と実際の関わりを通しての課題について報告する。

演題2 (14:30～15:00)

演題名：「妊娠期における糖尿病の薬物療法」

演者：琉球大学医学部附属病院 薬剤部 薬剤師 伊差川 サヤカ 先生

内容：妊娠中の血糖コントロールの不良は、児の先天異常の増加などと関連するといわれており、薬物療法の際には、胎児への影響を考慮する必要がある。一般的な妊娠中の薬物療法の考え方について、症例を交えて紹介する。

演題3 (15:00～15:30)

演題名：「妊娠期の栄養管理について」

演者：琉球大学医学部附属病院 栄養管理部 管理栄養士 長嶺 愛香 先生

内容：琉球大学医学部附属病院における妊娠糖尿病の患者への食事提供内容を報告する。

また、妊娠期の必要栄養量など、栄養指導内容について報告する。

《特別講演》15:30～17:00

演題名：「糖尿病と妊娠・出産、その後」

演者：琉球大学 大学院 医学研究科 内分泌代謝・血液・膠原病 内科学講座（第二内科）医員 竹本 のぞみ 先生

内容：糖尿病合併妊娠と妊娠糖尿病の違いから、計画妊娠の大切さ・周産期における血糖コントロール・産後のフォローなど、女性のライフサイクルと糖尿病について、1型糖尿病患者でもある女性医師として講演する。